

★言語理解とコミュニケーション研究会 (NLC)

専門委員長 嶋田和孝 副委員長 吉田光男・小早川 健
幹事 坂地泰紀・石野亜耶 幹事補佐 高橋寛治・光田 航

★音声研究会 (SP)

専門委員長 河井 恒
幹事 高道慎之介・小川哲司 幹事補佐 井島勇祐

日時 12月2日(水) 8:50~19:00

3日(木) 9:00~19:20

会場 オンライン開催 (Zoom)

議題 音声言語及び自然言語処理シンポジウム

2日午前 オープニング (8:50~9:00)

音声検索・認識 (9:00~10:10)

1. ゼロ資源言語の音声検索に用いる特徴量及び学習方法の検討 ○水落 智・伊藤彰則・能勢 隆 (東北大)
2. BERTによるSequence-to-Sequence 音声認識への知識蒸留

○二見 颯・稲熊寛文・上乃 聖・三村正人・坂井信輔・河原達也 (京大)

SP-3. CTCとマスク推定に基づく推論速度の速いEnd-to-End 音声認識

○樋口陽祐 (早大)・稲熊寛文 (京大)・渡部晋治 (JHU)・小川哲司・小林哲則 (早大)

言語学習・外国語 (10:20~11:30)

4. アクセント辞書参照によるL2英単語発声の自動アクセント評価に向けた継続時間長パラメータの検討

○北村孝平・加藤恒夫・田村晃裕 (同志社大)

5. 英語学習者の母語を考慮した文法誤り訂正のための擬似データ生成

○佐藤義貴 (奈良先端大)・和田崇史 (メルボルン大)・渡辺太郎 (奈良先端大)・松本裕治 (理研 AIP)

6. 日本人英語学習者インタビューデータセット構築と自動英会話能力判定システムの検討

○佐伯真於・松山洋一・小川哲司・小林哲則 (早大)

マルチモーダル (11:40~12:50)

7. 画像生成による擬似教師データを用いたマルチモーダル機械翻訳

○岩本裕司 (愛媛大)・田村晃裕 (同志社大)・二宮 崇 (愛媛大)

8. マルチモーダル機械翻訳のための画像情報を考慮したデータ拡張 ○中村夏子・吉永直樹 (東大)

9. テレビ録画とその字幕を利用した大規模日本語音声コーパスの構築

○安藤慎太郎 (Laboro. AI/東大)・藤原弘将 (Laboro. AI)

2日午後 音声言語の認識・理解 (13:30~14:30)

10. Wisdom of Crowdsを用いた音声言語理解の精度向上 ○吉野幸一郎 (理研ロボティクスプロジェクト/奈良先端大)・池内加奈 (奈良先端大)・須藤克仁・中村 哲 (奈良先端大/理研 AIP)

SP-11. 音声特徴とテキスト特徴の協調利用によるマルチモーダル感情認識

○永瀬亮太郎・福森隆寛・山下洋一 (立命館大)

12. 言語モデルを用いたテキスト中の数字の予測 ○阪本拓功 (東大)・相澤彰子 (NII/東大)

高齢者・認知症 (14:50~16:20)

13. ナラティブ・セラピーの工学的実現のための悩み文及び心情文抽出システム ○花房竜馬・荒木健治 (北大)

14. AMR 複文構文パターン辞書作成及び意味的曖昧性解消実験

○山元勇輝 (奈良先端大)・松本裕治 (理研 AIP)・渡辺太郎 (奈良先端大)

15. 近時記憶課題と人型ロボットとの日常会話における軽度認知障害患者の発話特徴分析 ○吉井謙太 (静岡大)・

木村大毅・小杉晋央・新川 香・高瀬俊郎・小林正朋・山田康智 (IBM 東京基礎研究所)・根本みゆき・渡辺亮平・

塚田恵鯉子・太田深秀 (筑波大)・東 晋二 (東京医科大)・根本清貴・新井哲明 (筑波大)・西村雅史 (静岡大)

SP-16. 高齢者向け発話における基本周波数と話速の分析

○岡本泰秀・水野秀之 (公立諏訪東京理科大)・中嶋秀治 (NTT)

文・セグメント (16:30~17:40)

17. 非構造化データの構造化における情報抽出 川崎拳人 (リーディング・エッジ社)

18. 診療録解析のための文のセグメント分割と意味ラベル付与

○安道健一郎 (都立大/理研)・奥村貴史 (北見工大/理研)・小町 守 (都立大)・松本裕治 (理研)

NLC-19. 区切りのない雑文における文単位への分割 ○山下紗苗 (明石高専)・奥村紀之 (大手前大)

音韻・概念 (17:50~19:00)

SP-20. Closed syllables in Japanese popular songs Nahoko Koyama・○Sumiyo Nishiguchi (OUC)

21. 概念処理における群スイッチ 得丸丸久 (著述業)

NLC-22. 真社会性進化と音素記憶—デジタル言語の制約— 得丸久文 (著述業)

3 日午前 分散表現 (9:00~10:10)

1. ニューラル機械翻訳のためのバイリンガルなサブワード分割

○出口祥之 (愛媛大)・内山将夫 (NICT)・田村晃裕 (同志社大)・二宮 崇 (愛媛大)・隅田英一郎 (NICT)

2. 品詞情報を利用した複合語の分散表現の合成 ○河野慎司・古宮嘉那子 (茨城大)

3. 要約の自動評価手法としての Doc2Vec の利用

○渋木英潔 (NII)・木村泰知 (小樽商科大)・乙武北斗 (福岡大)・石下円香 (NII)・秋葉友良 (豊橋技科大)・小川泰弘 (名大)・横手健一 (日立)・森 辰則 (横浜国大)・神門典子 (NII/総研大)

国際会議報告 (10:20~11:40)

4. 国際会議参加報告 (音声)

5. 国際会議参加報告 (言語)

招待講演 (言語) (11:50~12:50)

NLC-6. [招待講演] 知識ベースの自然言語処理への活用 山田育矢 (Studio Ousia)

3 日午後 招待講演 (音声) (13:40~14:40)

7. バーチャル SNS がもたらすコミュニケーション (仮) 加藤直人 (クラスター)

言い換え・文生成・要約 (14:50~16:00)

8. Cost-Friendly Feature-based Approach for Paraphrase Identification

○Liu Xiaodong・Rzepka Rafal・Araki Kenji (Hokkaido Univ.)

9. 疑似負例を用いた data-to-text モデルの学習 ○上原由衣・石垣達也 (産総研)・青木花純 (お茶の水女子大)

能地 宏 (産総研)・五島圭一 (早大)・小林一郎 (お茶の水女子大/産総研)・高村大也 (産総研/東工大)・宮尾祐介 (東大/産総研)

10. 潜在的なトピック構造を捉えた生成型教師なし意見要約

○磯沼 大・森純一郎 (東大)・ボレガラ ダヌシカ (リヴァプール大)・坂田一郎 (東大)

音声分析・変換・検出 (16:10~17:20)

11. 中心周波数と極性をランダム化したオールパスフィルタの従属接続による時間伸長パルスの生成について

○河原英紀 (和歌山大)・矢田部浩平 (早大)

12. 深層学習に基づくなりすまし検出の言語依存性に関する調査 ○奥野桜子・塩田さやか・貴家仁志 (都立大)

SP-13. StarGAN に基づく話者変換の基本周波数系列の安定化 ○木村優志 (コンラボ)・春日秀之 (時空)

システムと議会 (17:30~19:00)

14. 遺伝的アルゴリズムを用いた獲得した変数内の再帰的学習による雑談システムの性能評価

○黒田翔悟・荒木健治 (北大)

15. ヒューマノイドロボットを用いた講義代行システムのための Wikipedia を用いた多肢選択問題生成手法の性能評価

○芳尾 哲・荒木健治 (北大)

16. 地方議会会議録の議論構造の分析及び平常時と非常時における会議録の構造比較

○石下円香・渋木英潔 (NII)・神門典子 (NII/総研大)

17. Legislators' Sentiment Analysis Supervised by Legislators

○Akitaka Matsuo (Univ. of Essex)・Kentaro Fukumoto (Gakushuin Univ.)

◎一般講演の各セッションの最後にディスカッションタイム (10分) を設けます。

◆情報処理学会；自然言語処理研究会／音声言語情報処理研究会連催